

令和2年度 大阪市立男女共同参画センター西部館及び大阪市立こども文化センター 事業報告

指定管理者

団体名	クレオ大阪西・こども文化センター共同事業体 代表者：一般財団法人大阪市男女共同参画のまち創生協会 構成員：一般財団法人大阪教育文化振興財団 サントリーパブリシティサービス株式会社 グローブシップ株式会社
主たる事務所の所在地	大阪市天王寺区上汐5丁目6番25号
代表者	一般財団法人大阪市男女共同参画のまち創生協会 理事長 槇村 久子
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日

施設概要

施設名	大阪市立男女共同参画センター西部館（クレオ大阪西） 大阪市立こども文化センター
所在地	大阪市此花区西九条6丁目1番20号
施設規模	構造：鉄骨鉄筋コンクリート造 規模：地下1階地上3階建塔屋付 建築面積：1,608.20 m ² 延床面積：3,967.04 m ²
主な施設	地下 駐車場 1階 ホール、舞台、控室、情報・図書コーナー、展示ギャラリー、交流サロン、保育室、事務室 2階 会議室、研修室、クラフト調理室、相談室、[しごと情報ひろば] 3階 音楽室（多目的室）、音楽事業準備室 ※[]の運営は指定管理者としての業務に含まない。

1. 指定管理業務の実施状況

(1) 施設の管理運営

クレオ大阪西は、大阪市立男女共同参画センター条例に定める目的（男女があらゆる分野における活動に参画する）の達成に資するため、大阪市立こども文化センターは、こども文化センター条例に定める目的（文化活動を通じ、健全な本市児童の育成を図る）の達成に資するため、各センターの事業を実施した。

特に、異なる設置目的を持つ二つの施設の各事業が活性化するように、月1回の職員会議や4社共同体運営会議を開催するなど、両施設の機能向上および円滑な運営に努めた。

(2) 施設の管理・運営に関する業務

- ①施設全般の管理運営
- ②施設の総合管理業務
- ③施設の貸館運営業務
- ④利用料金の収入業務
- ⑤施設の利用キャンセルの受付・利用料金の還付業務
- ⑥「使用料の徴収及び収納事務委託契約」に基づく使用料徴収および収納事務
- ⑦指定管理者による利用者モニタリング及び自己点検の実施

新型コロナウイルス感染症への対応

令和2年4月14日から5月25日までの42日間、国の緊急事態宣言を受け、大阪市からの要請により臨時休館を行った。5月26日から感染防止対策を実施しつつ貸室業務を再開した。貸出にあたっては市の方針にしたがい、各室とも収容可能人員のおよそ半数以下の定員制限を設けた。

交流サロンの利用は7月1日から、貸室と同じく座席数の制限を行ったうえで再開した。その後大阪市と協議のうえ、「新しい生活様式」のもとでの利用制限の緩和を順次すすめていたが、12月3日「レッドステージ1」へと移行。その後令和3年1月15日～2月28日までの間、再び緊急事態宣言が発令。20時までの利用時間、半数以下の収容率で施設を供用した。

主な感染症拡大防止対策 実施例

【利用者へのお願い】

- ・来館者への啓発・周知（館内掲示、ホームページ、事業ちらし等）
マスク着用、手洗い励行、ソーシャルディスタンスの確保等感染症防止対策の徹底、大阪府感染防止宣言ステッカーの登録および掲示、飛沫感染防止のための水洗時の便器蓋使用の推奨 など
- ・新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCoA)の導入や大阪コロナ追跡システム登録の呼びかけ

【職員の対応】

- ・職員のマスク着用、手洗い、手指消毒、うがいの励行、出勤前の検温
- ・事務所内の間仕切りシートの活用、窓と入り口の開放および、机、電話等の消毒
- ・職員勤務時の対策（時差出勤、個別休憩の実施）

【事業や施設運営での取組み】

- ・各諸室の机、いす、ドアノブ、空調・照明スイッチ、壁、スリッパなどの抗菌・抗ウイルス処理の実施
- ・空調機による自動換気、ロビーおよび諸室に網戸の設置
- ・トイレ、エレベータの消毒（1日2回）
- ・窓口で間隔をあけてお並びいただくための案内テープの設置
- ・受付窓口や相談ブースなど利用者対応が必要な箇所にアクリルボード等設置
- ・大阪府感染防止宣言ステッカーの登録および掲示
- ・館内共用部に手・指消毒用のアルコールボトルを設置
- ・セミナー、講座開講時、こども文化センター主催事業開催時に、非接触型体温計による検温の実施
- ・（不測事態に備えた）不織布マスクやフェイスシールドを利用者貸出用に購入
- ・ホールでの主催事業については、定員の制限および座席間隔の確保の徹底
- ・事業受付並び列のお客様同士のソーシャルディスタンスを確保。職員およびボランティアスタッフはフェイスシールドとマスクを着用し、事業終了後は客席内及び周辺使用箇所の消毒作業を実施

窓口対応の取組み

緊急事態宣言やその解除にかかる大阪市からの通知に従い、利用者への電話連絡や協力要請、問合せへの説明等の対応を適切に行った。

【新型コロナウイルス感染症を理由としたキャンセル申請・還付請求の事務手続き】

- ・令和2年7月末までにキャンセルの申出があった令和2年度の使用料還付にかかる受付・利用料金の全額還付
- ・令和2年7月15日～令和3年3月31日の期間中の施設利用にあたり、収容定員の縮小や間隔の確保などの利用制限を受けている利用に対する半額還付・半額減額
- ・令和3年1月15日～2月28日の緊急事態宣言期間を含む施設利用に対しキャンセルがあった場合の利用料金の全額還付 等

2. 利用状況

クレオ大阪西

(1) 年間利用状況 開館日数 271 日 4月 14 日～5月 25 日 臨時休館(新型コロナ対応のため)

施設名	令和2年度 目標	令和2年度 実績	(参考)令和元年度 実績
稼働率	67.1%	37.2%	56.6%
利用者数	—	17,162 人	52,802 人

使用料・利用料金収入

収入 (利用年度)	使用料		利用料金		件数	合計金額
	件数	金額(円)	件数	金額(円)		
令和2年度	3	18,660	833	2,144,010	836	2,162,670
令和3年度			17	125,820	17	125,820
計	3	18,660	850	2,269,830	853	2,288,490

- ・コロナウイルス感染症拡大防止のため実施した臨時休館および諸室定員減、供用時間の短縮等により利用件数が減少。また、7月 15 日～3月 31 日まで実施していた利用料の減額により利用料収入も減少した。

(2)利用者モニタリング及び自己点検

①窓口スタッフの対応及び施設・設備について (n=923)

	たいへん 満足	おおむね 満足	満足度	やや 不満	たいへん 不満	不満足度
窓口スタッフの対応	76.2%	23.8%	100%	0.0%	0.0%	0.0%
施設・設備	69.8%	29.8%	99.6%	0.4%	0.0%	0.4%

〈自由記述欄の主な記載内容〉

- ・冷房もしっかりきいていて、トイレもきれいで快適でした。
- ・終了時のイス、机の片付けをしていただけたという事で大変助かりました。
- ・とても快適な空間でした。換気やアルコール消毒が充実していてとても良かったです。清潔な施設で、何も気にせず利用できました。
- ・ホワイトボードの字が消えにくい。
- ・調理室の排水口の流れが悪い。

こども文化センター

(1) 年間利用状況

開館日数 63 日(8～3 月臨時休館)

利用率(%)	利用者数(人)	使用料収入(円)
6.2 (内ホール 5.1)	1,577	1,465,500

※こども文化センターでの利用者数については主催事業への参加人数

※利用率については、ホール・控室 1・2 の利用率

※新型コロナウイルスの影響により事業中止および大阪市よりホール利用の自粛要請や 8～3 月までの間ホール天井耐震改修工事により臨時休館により、当年度の目標数値が未達成であった。

■施設利用に関した、アンケート結果

- ・実施期間：令和2年4月～令和3年3月 ・回 答 数：28件（所管局の直接利用を除く）
- ・集計結果の概要は下図（A～G）のとおり

図-A

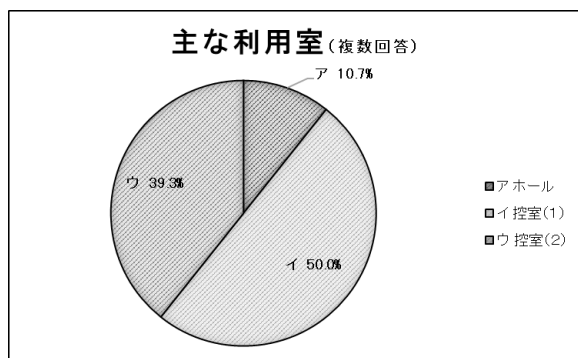


図-B

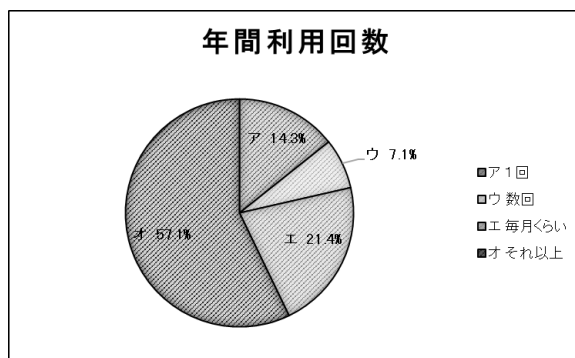


図-C

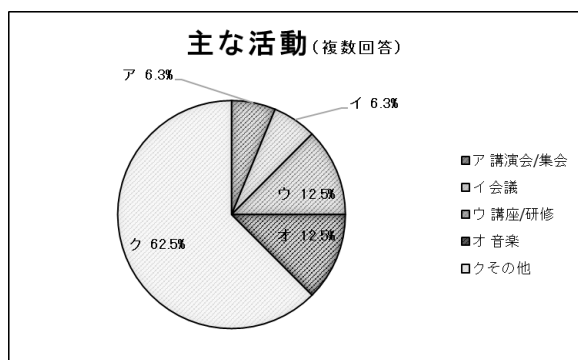


図-D

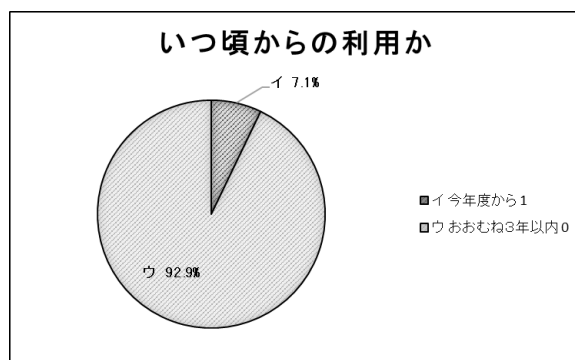


図-E

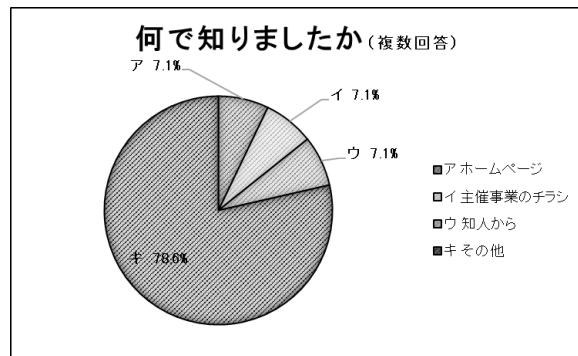


図-F

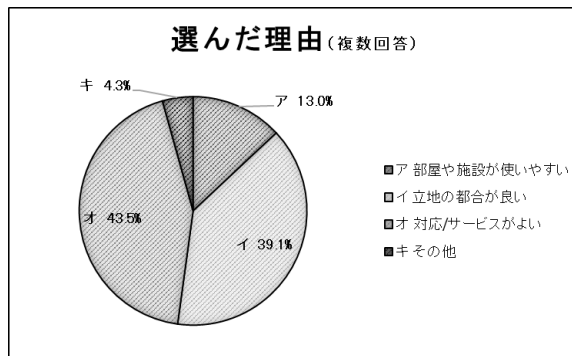
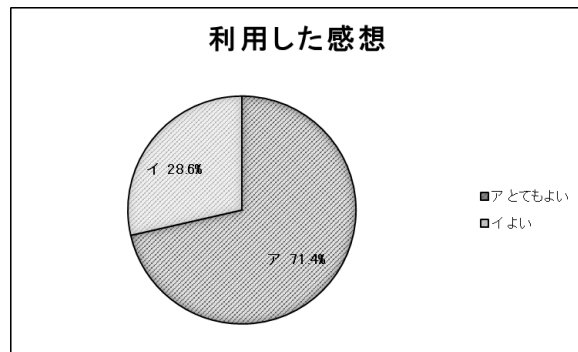


図-G



■集計数値および利用団体のご意見

①主に利用されるのはどの部屋ですか？

【図-A】 主な利用室（複数回答）

ア	ホール	3
イ	控室（1）	14
ウ	控室（2）	11
エ	クレオ大阪西の施設	0
	計	28

②年にどれぐらい利用なさいますか？

【図-B】 年間利用回数

ア	1回	2
イ	3回くらいまで	0
ウ	数回	1
エ	毎月くらい	3
オ	それ以上	8
カ	無回答	0
	計	14

③当センターでの主な活動は次のどれですか？

【図-C】 主な活動（複数回答）

ア	講演会/集会	1
イ	会議	1
ウ	講座/研修	2
エ	バレエ/ダンス	0
オ	音楽	2
カ	演劇	0
キ	美術/書道/工作	0
ク	その他	10
ケ	無回答	0
	計	16

④いつ頃から当センターをご利用ですか？

【図-D】 いつ頃からの利用か

ア	今回が初めて	0
イ	今年度から	1
ウ	おおむね3年以内	0
エ	それ以前から	13
オ	無回答	0
	計	14

■ホール等の利用者の声（感想/ご意見（記入欄））

- ◆ この状況(新型コロナ禍)での開催にいろいろご協力くださりありがとうございます。
- ◆ ちょうどよい広さなので使用しやすい。

⑤当センターを何でお知りになりましたか？

【図-E】 何で知りましたか（複数回答）

ア	ホームページ	1
イ	主催事業のチラシ	1
ウ	知人から	1
エ	市政だより/区の広報誌	0
オ	いちょう並木	0
カ	テレビ/ラジオ	0
キ	その他	11
ク	無回答	0
	計	14

⑥当センターをお選びになった理由は？

【図-F】 選んだ理由（複数回答）

ア	部屋や施設が使いやすい	3
イ	立地の都合が良い	9
ウ	料金が手ごろ	0
エ	夜や休日も使える	0
オ	対応/サービスがよい	10
カ	他の施設が空いてなかった	0
キ	その他	1
ク	無回答	0
	計	23

⑦ご利用になった感想はいかがですか？

【図-G】 利用した感想

ア	とてもよい	10
イ	よい	4
ウ	ふつう	0
エ	あまりよくない	0
オ	よくない	0
カ	無回答	0
	計	14

3 実施状況

クレオ大阪西

(1) 男女共同参画社会の形成に関する情報の収集及び提供

①ICTを活用した情報の収集、提供

クレオ大阪ホームページや情報誌「クレオ」の編集・発行に連携・協力しながら西部館の施設や事業を紹介するとともに、男女共同参画施策に関する情報を幅広く収集・提供した。

事業の報告や男女共同参画に関する情報などを職員が平易なことばで伝える「スタッフブログ」や貸室情報、事業案内を Facebook でも発信した。

②情報・図書コーナーの運営

男女共同参画に関する図書や映像、資料等の収集と提供及びレファレンスサービスを行った。

利用実績の向上をはかるため、新規事業として本を読む日の開催や利用者が見やすいようレイアウト変更、ブックフェアを実施した。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月1日から5月25日まで運営を中止した。

貸出時間	午前9時～午後9時30分（年間開室日数 255 日）
休室日	休館日：月曜日（祝休日の場合は翌日）、年末年始 特別整理期間 12月15日～19日

【利用実績】

新規登録者数	利用者数	利用冊数	情報相談件数	ネット予約登録者数	予約冊数 （窓口・OPAC）
165 名	983 名	3129 冊	48 件	46 件	180 冊

【情報収集及び提供内容】

	収集数	総数
図書	257	12,246
DVD	5	340
商業雑誌	3 誌	

【ブックフェア等の開催】

実施時期	テーマ
6 月	男女共同参画週間企画「百年語り継がれるレディ」
8 月	セミナー関連図書企画「リコチャレ応援」
9 月	セミナー関連図書企画「Zoom・オンライン」 セミナー関連図書企画「子連れ離婚」
10 月	セミナー関連図書企画「防災」
12 月	セミナー関連図書企画「おひとりさま終活」 セミナー関連図書企画「プレゼンテーションスキル」

2 月	セミナー関連図書企画「セクシュアルマイノリティ」
3 月	セミナー関連図書企画「整理整頓術」 セミナー関連図書企画「はじめての SDG s」 テーマ絵本展示「はな」
12 月～1 月	ピックアップ特別展示「恩田陸さん 梨木香歩さん」
12 月～2 月	テーマ絵本展示「ふゆ」
2 月～3 月	ピックアップ特別展示「寺地はるなさん 安野光雅さん」

③本を読む日～一時保育つき読書タイム～

実施回数	応募者		参加者	
5 回	保護者	こども	保護者	こども
	13	14	9	10

(2) 男女共同参画社会の形成に関する講演会、講習会、研修会等の開催

全体のセミナー参加者数は 394 名。新型コロナウイルスの影響で会場での受講を危惧する層に向け、オンラインでも会場でも受講できるようハイブリット形式でセミナーを実施。後半はほとんどがハイブリットかオンラインでの開催となった。オンライン初心者に対して各セミナーの開催数日前に動作確認や接続の仕方について説明するプレセミナーを実施し、受講者の不安の払しょくと、円滑な事業運営ができるよう努めた。オンラインの申込者の増加をはかるため、新しい告知媒体も積極的に取り入れた。結果、オンラインのため遠方からも申込があったり、アンケートの集計が瞬時にできたりとオンラインの特性を活かした事業展開ができた。

また、本年初めて実施した「SDG s LABO 2021 わかものアイデアコンテスト」は中高大学生の参加を募り、此花区長をはじめとする審査員の前でプレゼンしてもらい、そのアイデアを次年度以降、セミナー等で実際に実践していくというもので、新聞にも取り上げられるなど反響が大きく、これまでとは違った層への啓発につながった。

受講者満足度 : 98.6%

① 男女共同参画セミナー(年 17 回実施)

No.	セミナー名	趣旨・ねらい	実施日	回数	のべ受講者数 会場
					オンライン
女性の活躍促進					
1	はたらくスキル①やってみよう！ ZOOM 会議・面接	オンラインのメリット・デメリットを学び、積極的に面接応募や 会議参加ができる人材を育成する。	9/5 9/6	4	20
					—
2	はたらくスキル②必ず伝わる！オン ラインプレゼン術（ハイブリッド）	オンラインのプレゼンにおいて、プレゼンターの熟練度は、 聞き手の満足度に影響がある。やりがちな失敗を事例から 学びながら相手の関心を引き付ける「話し方」「身振り」「伝 わる資料づくり」を学ぶ。	12/12	1	4
					16

3	ゲンバ女子になろう！ お仕事発見オンライン工場ツアー (オンライン)	オンラインで実際の現場を見学し、それぞれの現場で仕事をする人に話を聞く。また、大正区に立地する大阪市立泉尾工業高等学校のファッション工学科の生徒との協働により、女性が現場で働きやすいユニフォームのデザインに地域で取り組み、ものづくりの「ゲンバ女子」として働きたい女性を応援する。	2/23	1	— 17
ライフステージに応じた自立支援					
4	子連れ離婚のリアル	離婚を考えると、子育て中の女性は、今後の教育費など、不安要素が大きい。このセミナーでは、まず現在の状況を整理し問題を解決していくための筋道を立てることから始める。	9/13 9/27	2	28 —
5	おひとりさま終活① 50代からの老い支度 (ハイブリッド)	超高齢化社会の今、シングルでも、結婚していても、子どもがいてもいなくても、人生の終盤には「おひとりさま」になる可能性がある。このセミナーでは、人生100年時代だからこそ、後半への備えとして何ができるのかを考える。	12/6	1	12 5
6	おひとりさま終活② スッキリ整理術でハッピーライフ (ハイブリッド)	自分に本当に必要な物を見極めることで、後半の人生を豊かに生きるための整理術を学ぶ。	3/6	1	11 18
男性の意識改革と積極的支援					
7	おうち防災②サバイバルスキル で防災ピクニック® (ハイブリッド)	東日本大震災の被災体験を元に生まれた防災に対してアクティブな姿勢で行動を起こすための防災企画「アクティブ防災」を親子で楽しみながら実践する。	3/13	2	14 14
子ども・次世代への男女共同参画意識の醸成					
8	『リコチャレ応援セミナー』 サイエンスガールの実験室 ロボットプログラミング体験&雲と水 のフシギ	キャリア教育の第一段階を小学校中・高学年とし、これからの女子生徒の進路の選択肢をより具体的に増やしていくことをねらい、女子児童を対象を絞り、実施する。対象に理解しやすいプログラムを開発していくことによって、学習による効果を高めていくこともねらっている。	8/20	1	12 —
9	SDGs LABO2021 わかものアイデアコンテスト (ハイブリッド)	「自分たちの住むまちを自分たちのアイデアで変える！」をコンセプトに、10代～20代の若者にSDGsをテーマに問題解決のアイデアを発表いただき、審査を経て優秀プレゼンを発表する。	3/21	2	36 30
地域における男女共同参画					
10	おうち防災①逃げ地図ワークショップ	地域防災力の向上のために、まず「わが家の防災力アップ」をテーマとし、此花区のハザードマップを使って避難所までの避難経路を確認する。	10/17	1	9 —
11	セクシュアル・マイノリティのリアル (ハイブリッド)	多様性を認め合う社会をつくっていくには、まず現状を知ることが必要である。このセミナーでは、セクシュアル・マイノリティのリアルについて、日米の当事者との交流をもつ講師から生の声を聞く。	2/14	1	10 7

受講者の声

- ・はじめてのズームでしたが、初歩的なところから教えていただける環境で助かりました。質問もしやすかったです。設定が色々あることがわかりましたので、面接ではなく会議をする際に自分がホスト側として勉強しておくことが必要だと感じました。（はたらくスキル①やってみよう ZOOM 会議・面接）
- ・町工場が繋がって画期的な製品開発を実現している様子が特に印象的で、何かが生まれるワクワク感を感じました。（ゲンバ女子になろう！お仕事発見オンライン工場ツアー）
- ・SDGs は 17 種類の多岐にわたるテーマですが、発表者それぞれの目線で、テーマに取り組んでいるのが興味深かったです。（SDGs LABO2021 わかものアイデアコンテスト）
- ・こどもにも防災のことを知ってほしかったので、少しでも気になってもらえよかったです。（おうち防災①逃げ地図ワークショップ）
- ・日本には L G B T に対する理解がある人が少ない現状、L G B T は珍しいことではないという

のが勉強になりました。自分は今後社会に出ていく身なのでセクシュアルマイノリティがマイノリティではないことを自分たちの世代から広めていけるようにもっと性に関する現状を勉強していきたいと思いました。ありがとうございました。（セクシュアル・マイノリティのリアル）



SDGs LABO2021 わかものアイデアコンテスト



『リコチャレ応援セミナー』
サイエンスガールの実験室
ロボットプログラミング体験&雲と水のフシギ

②コラボ型男女共同参画セミナー

地域における男女共同参画の取り組みをさらにすすめるため、市民・NPO団体等との協働(コラボレーション)による、「コラボ型男女共同参画セミナー」を募集し、1団体を選考し実施した。

応募 11 件 実施 1 件 (こえだしや)

セミナー名	趣旨・ねらい	実施日	回数	のべ受講者数
オンラインのための伝わる声と伝わる技術	オンラインで生きる話するための発声発音を中心に、相手によりよく伝わるコミュニケーションを実習する	11/5 11/12	2	28

③地域出前セミナー

地域における男女共同参画を推進するため、下記の4区を担当区として出前セミナーを実施した。地域出前セミナーにおいても新型コロナウイルスの影響で何件かキャンセルが出る中、オンラインに切り替え開催にこぎつけた。港区の築港中学では元々生徒向けにデートDVの出前セミナーの依頼があったが、打ち合わせの段階で教職員の方にもこのテーマに関する知識をより深めてもらうことが重要との結論に達し、教職員向けの出前セミナーの実施へとつながった。

担当区	日程	実施団体名	テーマ	受講者数
此花区	2/20	プライドプロジェクト (オンライン)	デートDV	7
	3/18	此花区民生委員児童委員協議会	女性と防災・減災	10
港区	1/29	大阪市立築港中学校教職員 (オンライン)	デートDV・LGBTQ	6
	2/5	大阪市立築港中学校 (オンライン)	デートDV	35
大正区	11/21	三軒家西地域女性会①	メンタルヘルス	10
	11/21	三軒家西地域女性会②	メンタルヘルス	9
西淀川区	1/26	西淀川老人クラブ連合睦会	女性と防災・減災	12
	2/27	西淀川区子ども・子育てプラザ	こどもの発達障がい	14

【セミナー実施状況】

	事業 数	実施 回数	定員 数	応募 者数	受講者数				のべ受講者数			
					女性	男性	無回答	計	女性	男性	無回答	計
男女共同参画 セミナー	11	17	565	269	150	51	0	201	187	76	0	263
コラボ型 セミナー	1	2	15	18	17	0	0	17	28	0	0	28
地域出前 セミナー	8	8	140	103	63	33	7	103	63	33	7	103
合計	20	27	720	390	230	84	7	321	278	109	7	394

④地域・市民との連携・協働事業

■こども文化センターとの連携事業の実施

①出張!!サバイバル☆キッズプチ in 西九条

クレオ大阪西では「女性と防災」を事業テーマに掲げている。こども文化センターとの複合館ということもあり防災をこどもたちにもわかりやすく安全に理解していただくため、遊びながら学べる同事業を実施した。

参加者数 61 名

実施日 1 月 24 日 10:30～12:00／13:30～15:00

内容 サバイバル迷路に挑戦、ロープブレスレット作り、水消火器体験

共催 キッズプラザ大阪、此花消防署



■地域・市民との連携事業の実施

①小学校生活科「町たんけん」の学習に対する協力

実施日 12 月 4 日

内容 西九条小学校 2 年生からクレオ西・こども文化センターに関する質問を依頼され回答

②デートDV防止勉強会

実施日 11 月 7 日 18:00～19:30

内容 クレオ西で活動する団体と話しながら、デートDV防止のための情報提供を行った。

主催 プライドプロジェクト

⑤日本語教室の実施

在住外国人の方を対象に、日本語の読み書きなどを学べる場として、ボランティアグループによる日本語教室を実施した。なお、新型コロナウイルスの影響により 4 月 1 日～6 月 27 日、1 月 20 日～3 月 3 日の活動は自粛となった。

・実施日：毎週水・土曜日

・実施回数 58 回

・のべ参加者数：1,006 名（学習者：540 名 ボランティア：466 名）

⑥一時保育事業

事業数	利用者	
2	保護者	こども
	5	5

⑦手話通訳 実施なし

⑧保育室開放事業

実施時期	保護者	こども
8月	0	0
3月	1	1

(3)男女共同参画にかかる問題に関する相談

相談種別	内容
女性のための悩み相談（面談相談） ※面談予約は中央館で実施	木・金曜日 10時～16時

①女性のための悩み相談

クレオ大阪 女性総合相談センターからの出張相談員による「女性のための悩み相談（面談相談）」を相談室にて実施した。

【相談件数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
面接相談	0	0	3	1	0	2	0	5	4	0	3	1	19
予約件数	1	0	3	1	0	2	0	5	5	1	4	3	25

相談内容は親子に関する相談が半数近くを占めた。

(4)男女共同参画社会の形成に関する啓発について

①交流サロンの運営

クレオ大阪を拠点とし活動するグループ・団体・個人が、ネットワークを広げ、交流できる機会や場づくりを支援する事業として実施した。

交流サロン利用者数	199名
メールボックス登録団体数	11団体

②国や市の施策と合わせた啓発キャンペーン

■男女共同参画週間記念事業

- ・男女共同参画週間啓発ポスターの掲示
- ・啓発のぼりの設置

■ピンクリボンキャンペーン事業の実施

- ・ピンクリボン啓発タペストリーの展示

■パープルリボン・オレンジリボンキャンペーン事業の実施



- ・女性に対する暴力をなくす運動、児童虐待防止の啓発リボン貼付ボードを用意
- ・北京+25 についてのパネル掲示
- ・啓発のぼりの設置

■国際女性デーの啓発

- ・国際女性デーの紹介パネルと館利用者のコメント募集、展示

③地域に効果的に届ける啓発の実施

- ・地域出前セミナー 「女性と防災・減災」ほか4区 8回（再掲）

(5)その他

①自主事業

男女共同参画を推進するクレオ大阪の機能を効果的に発揮しその認知度や魅力をさらに高めるために、新型コロナウイルス感染対策に取り組みながら様々な団体とも連携して以下の通り各事業を実施した。受講者数 743 名。

講座名	事業数	定員	応募者数	受講者数			のべ受講者数		
				女	男	計	女	男	計
女性の能力発揮・就業支援 「大人のたしなみ書道」	2	40	24	22	2	24	257	18	275
こころとからだの健康支援 「からだスッキリ気功」他	7	102	77	66	2	68	447	21	468
合 計	9	142	101	88	4	92	704	39	743

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、春の講座は実施せず。

②男女共同参画社会の形成に関する啓発

■イクメン写真コンテスト及び作品展

男性の育児参加促進を目的に、育児をしている男性「イクメン」の写真コンテストを実施した。作品を館内に展示し、来館者の投票により入賞作品を決定した。

応募期間 9月1日～10月31日 当館投票数：116

館内投票 11月7日～11月28日

発表 12月10日

表彰式 12月19日

③交流サロン等事業

館を拠点に活動するグループ等のネットワークを支援し、また利用者の利便に供するため、コピー機、印刷機の設置、提供等の事業を行なった。

④臨時開館の実施

- ・新型コロナウイルス感染拡大をうけ本年度未実施

⑤近隣の施設間連携に関する業務

- ・此花区行政連絡調整会議への資料提供（毎月）
- ・此花区区政会議出席（年2回）※新型コロナウイルス感染症の拡大のため書面のみ

こども文化センター

受託事業

区分		事業種別	事業名称	実施状況	参加実績など
1 舞台芸術事業の提供	みる	(1)鑑賞事業	こども劇場	14公演 (内9回中止)	のべ515
		(2)学校等 団体鑑賞事業	こども芸術劇場 (年間2期・小学生・未就学児)	中止	
	出してみる	(3)発表事業	こども演劇フェスティバル	中止	
	やってみる	(4)創造事業 (こども教室)	こどもミュージカル (2期実施)	計19回	受講：18
			こども詩の会 (通年実施)	計12回 (内3回中止)	のべ244
2 情報収集・提供と 相談事業		情報収集・提供、 相談事業広報宣伝	チラシ等の収集・掲示 ホームページ 開設、 情報誌発行など	通年	—
3 人材養成・交流・協働事業	(1) ボラン ティア指導 者など人 材養成事 業	① ボラン ティア の育成と活用	スタッフボランティアの育成と活用	14回 (内9回中止)	のべ12
		② ボラン ティア 養成事業	レベルアップ講習 (技術編)	7講座7回	受講：20
		③指導者育成事業	高校生のための照明技術講習会	2回	受講：29
	(2) ボラン ティア による 鑑賞事業、交 流・協 働事業	①ボラン ティアに よる鑑賞事業	こども広場	12回 (内3回中止)	のべ126
		②学校における 文化活動との協働	大阪市中学校 総合体育大会ダンスの部 (春)	中止	
			大阪市中学校 総合体育大会ダンスの部 (秋)	1日	のべ294
			市立高校演劇祭 演劇の部	2日	のべ77
			第15回フレンドシップコンサート	1日	のべ53
		③地域における 文化活動との協働	大阪市子ども会育成連合協議会 鼓笛隊発表会	中止	
			春のこども文化まつり	中止	

(事業中止の要因は、全て新型コロナウイルス感染拡大防止のため)

受託事業以外

4 自主 事業	大阪市こども文化協会運営サポート	通年	—
---------------	------------------	----	---

子どもの文化振興事業

1. 舞台芸術事業の提供

(1) 鑑賞事業 「こども劇場」

親子・ファミリーを中心に、良質の舞台芸術等を鑑賞する機会として14回開催予定であった。

(No. 1～9は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

NO.	タ イ ト ル (共催等)	開催日◆	出演者	参加者
1	“赤ちゃんと一緒に” シリーズ 映画「ひつじのショーン」	4/9 A	(映画)	中止
2	映画「塔の上のラプンツェル」	4/19 P	(映画)	中止
3	映画「千と千尋の神隠し」	5/6 P	(映画)	中止
4	人形劇「チクタク～時間のヒーロー」 (第20回アジテジ世界大会/2020国際こどもと舞台芸術・未来フェスティバル海外招聘作品)	5/17 P	オマール・アルバレス人形 劇団 (アルゼンチン)	中止
5	人形劇「とどろけ淵のメッケ」	6/14 P	人形劇団京芸	中止
6	音楽「こどものためのクラシックコンサート ～0歳から楽しめる～」 大阪市こども文化協会共催	6/21 P	佐野慎平ほか	中止
7	“赤ちゃんと一緒に” シリーズ 映画「おさるのジョージ」	6/25 A	(映画)	中止
8	音楽「オオサカ・シオン・ウインド・オーケ ストラ 夏休みファミリーコンサート」 【午前の部】	7/21 A	オオサカ・シオン・ウインド・ オーケストラ・ソリスト	中止
9	音楽「オオサカ・シオン・ウインド・オーケ ストラ 夏休みファミリーコンサート」 【午後の部】	7/21 P	オオサカ・シオン・ウインド・ オーケストラ・ソリスト	中止
10	音楽「マリンバンサンブル‘まーる’のみ んなでわくわく音楽会♪」 (於クレオ大阪中央、募集定員400名)	10/18 P	マリンバンサンブル‘まーる’	68
11	伝統芸能「おまつり彩祭 ～民族芸能アンサ ンブル若駒～」 (於クレオ大阪東、募集定員190名)	11/22 P	民族芸能アンサンブル若駒	23
12	音楽「クリスマスコンサート」 (於クレオ大阪東、募集定員190名)	12/13 P	ハイノーブルカルテット 大槻温子	157
13	音楽「アンサンブル・レネットの音楽会」 (於クレオ大阪東、募集定員190名)	1/11 P	アンサンブル・レネット	150
14	音楽「ラララ♪きらきらコンサート ～震災 を忘れない～」 (於クレオ大阪東、募集定員190名)	3/13 P	Lien (リアン)	117

*以上 合計5日間開催 5公演 参加者数515

[註] ◆開催日欄の英字は、以下を示す＝(A：午前，P：午後)。以下、同様。

*8月以降の公演については、ホール天井改修工事中につきクレオ大阪中央・クレオ大阪東で実施。

募集定員については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、通常の定員の約50%に設定した。

＊こども劇場の10月以降の開催にあたっては、他施設での公演のため、事前に会場の下見を複数回行い、当日運営方法の検討を行うほか、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、お客様の手指の消毒、マスクの着用、受付時の距離の確保などの対策を実施し、安全管理に努めた。



音楽「マリンパアンサンブル『まーる』のみんな
でわくわく音楽会♪」(於クレオ大阪中央)



伝統芸能「おまつり彩祭 ～民族芸能
アンサンブル若駒～」(於クレオ大阪東)



音楽「クリスマスコンサート」
(於クレオ大阪東)

参加者アンケート

- ・回答数 (おとな・こども) 90 (90・0)
- ※本年度は、アンケート記入時のこども同士の密を避けるため、こどもアンケートは実施せず
- ・こどもの年齢 回答数 108

2歳以下……0.1%	3～4歳……47.0%	5～6歳……34.5%	7～8歳……17.0%
9～10歳……0.8%	11歳以上……0.5%	無回答……0.1%	
- ・催し物について 回答数 90

大変よい……84.7%	よい……15.0%	ふつう……0.1%
あまりよくない……0.1%	よくない……0%	無回答……0.1%
- ・なにで知りましたか 回答数 99

チラシ……47.8%	各ホームページ……51.8%	各種広報誌……0%	
各種新聞……0.1%	友人・知人……0.2%	その他……0%	無回答……0.1%

参加者の声

- ◆コロナもあり、迷いましたが、来て良かったです。こどもが大興奮でした。
- ◆素晴らしい伝統芸能存分に楽しみました。おろちが生きているみたい。迫力がすごかったです。
- ◆選曲や、構成もこどもが飽きないように工夫されていて良かったです。ありがとうございました。
- ◆開演前からパントマイムのようなので楽しませてもらい、衣装も可愛く、こどもと「どの服が着たいか？」で盛り上がりました。どのコーナーも楽しく、時間がすぎるのが早かったです。
- ◆こどもをたのしくホンモノの演奏に触れさせることができてよかった。
- ◆きめつが聴けて良かったです！コロナで大変な中、ありがとうございました。
- ◆ゆめにみそうなぐらいキレイかったです(子)。初めてのカルテット美しい音色にウットリしました。ありがとうございました。
- ◆コロナ禍の中、中止になると思っていたのでやっていただけて良かったです。ヘビが大好きな息子は嬉しそうでした！！下の子が3歳になったらまた観たいです。

(2) 学校等団体鑑賞事業 「こども芸術劇場」

幼児・児童が、良質の舞台芸術を団体鑑賞する機会を6日間提供予定であった。

対象	開催日	演 目 (出演団体)	参加団体	参加者
小 学 校	6/11・12	人形劇「とどろヶ淵のメッケ」		中止
幼 稚 園 保育所(園)	10/20～10/23	—		中止

*以上2事業(計6日間)開催を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(3) 発表事業

日頃舞台芸術活動に励んでいる子ども達に、本格的な舞台で発表する機会を1回提供予定であった。

事業名	開催日	出演団体	参加者
大阪市こども演劇フェスティバル (共催：大阪市小学校学校劇と話し方研究会)	2/20・21	大阪市小学校学校劇と話し方研究会関係：9 こども文化センター：1(ミュージカル教室②)	中止

*以上1事業(計2日間)開催を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(4) 創造事業 「こども教室」

子ども達が舞台芸術活動に親しみ、また切磋琢磨し協働し発表できる機会として4教室開催予定であった。

(「こどもミュージカルプチ」は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

教室名	開催日 (実施回数)	講師等	募集 定員	受講生	のべ出席者
こどもミュージカルプチ	5/9～5/31 (4回)	羽根博司	10		中止
ミュージカル教室①	8/9～8/23 (5回)	羽根博司	20	11	74
ミュージカル教室②	10/24～2/21 (14回) 大阪市こども演劇フェスティバル(中止) 春のこども文化まつり発表会(中止)	羽根博司	ミュージカル教室①の受講生が対象	7	104
こども詩の会	4/18～3/20 (12回。内3回中止)	橋本正勝 他	—	—	244

*以上 合計3教室(のべ28回)開催 受講生数 18 出席者数 422

*教室事業の開催にあたっては、此花区保健福祉センターに事前に相談し、手指の消毒、マスクの着用などの感染防止対策を取るほか、受講生の当日の体調を保護者と職員が確認する「健康チェック表」や、感染者が発生した際の対応表などを作成し、受講生の安全管理に努めた。



ミュージカル教室①



ミュージカル教室②



こども詩の会

参加者の声

- ◆少人数なので去年よりもさみしいと思ったけど、少人数ならではのにぎやかさがあって楽しかった！
皆ととても仲良くなれてうれしい。
- ◆小学校4年からずっと羽根先生に教わってきて楽しかったです。中学になってもやりたいです。
- ◆7人で1つの作品を作ることができてよかった。
- ◆毎回コロナ対策もしっかり行っていていただき、安心して参加させることが出来ました。（保護者）
- ◆コロナで様々な行事などが中止されていく中で、ミュージカル教室を開催して下さったことに心から感謝しております。（保護者）
- ◆今回はもう無いと思っていたので、参加出来ただけでもすごく嬉しかったです。（保護者）

2. 情報収集・提供と相談事業

（1）情報収集・提供事業

チラシ、パンフレット、ポスターを日常的に収集し、こどもの芸術文化活動にかかるものを中心に、事業や催し、施設情報等（子育て支援や行政情報等も含め）、情報・図書コーナー等に常時配架・掲示し、情報提供した。

（2）相談事業

施設利用や舞台活用についての相談に応じるほか、大阪市生涯学習システムやインターネット等を活用し、来館者や電話での施設・団体・事業に関する相談に応じた。

（3）広報宣伝活動

ホームページにおいて事業と施設の周知を行うとともに、事業チラシについては、文化関連施設・生涯学習関連施設や地下鉄駅構内等へ広範囲に配布や配架すると共に、他県の公立文化施設や事業のジャンルに適した民間の教室等を新規開拓し、送付を行った。

インターネットを利用した広報については、民間のイベント掲示サイトを新規開拓及び複数活用し、当センターの事業をより広く周知することに努めている。

また、催しや施設利用で来館された方々に、月毎のお知らせとして「こだより」を1階図書レファレンス横壁面に掲示している。見てもらえる工夫として、子ども達に親しみのあるデザインや季節に合わせた飾りや見やすさを念頭に置き、作成掲示に取り組んでいる。時には、「こだより」を見た子ども達の話し声や反応が聞こえることがあり、見てもらっている掲示であることに喜びを感じる。

貸し館利用促進として、事業チラシに貸館案内を記載し、幅広く周知する工夫を行っている。

なお、ホームページの交通案内箇所「ひらがな表記」の頁を増設し、評価されている。やさしい日本語ページに当センターの案内を写真付きで紹介したことにより、来館動機の一助となっていることが伺える。

また、事業体のメリットを活かし、キッズプラザ大阪4階に「こども文化センター専用ちらしラック」を設置している、当館の事業参加者アンケートの関係項目を見ると、来場につながっていることが読み取れる。共同事業体のメリットを活かし、子育て館での配架チラシ数を増量して設置。

- ① 施設パンフレットを作成し、市民、団体、施設等、幅広く配布した。
- ② 市政・区政だより、大阪市生涯学習システム、生涯学習情報専門誌「いちょう並木」「こどものためのガイド『タッチ』」のほか、近隣区の生涯学習情報誌や子育て支援情報誌、主要新聞等に常に事業情報や施設情報を提供した。

- ③ 独自ホームページを運営し、施設の基本情報および主催事業の情報を盛り込み、常に最新の情報に更新した。
- ④ こどもの芸術文化活動の促進に資するため、こども文化センターの事業について紹介した「るるるガイド」を5,000部発行し、広く市民に配布した。

3. 人材養成・交流・協働事業

(1) ボランティア・指導者など人材養成事業

① スタッフボランティアの育成と活用

活動内容は、「こども劇場」をはじめとするホール事業の運営サポートと事業運営状況、参加者対応等についての意見交換。

スタッフボランティア登録者数	活動回数 (劇場+文化フェスティバル)	のべ参加人数
17 人	14 回(内 9 回中止)	12

② ボランティア養成事業

ボランティアグループに日常の練習場所を提供するとともに、次の養成事業を実施した。

事業名	開催日（実施回数）	対象	講師	受講者(人)	のべ出席者
レベルアップ講習	6/24～3/11 7 回	既 存 7 グループ	プロ劇団の指導者等計 4 名	20	20

*募集対象：14 グループ 50 名



スタッフボランティアの活動



レベルアップ講習

③ 指導者育成事業

こどもの舞台芸術にかかる指導者育成につながるよう、次の事業を実施した。

事業名	開催日（実施回数）	共催、講師等	受講者	のべ出席者
高校生のための照明技術講習会	12/25、1/16 (2 回)	共催：大阪市立高等学校文化連盟 講師：高校教員および クレオ大阪東舞台技術職員	29	58

(2) ボランティアによる鑑賞事業、交流・協働事業

①鑑賞事業 「こども広場」

ボランティアグループとの協働で、親子（3歳未満も入場可）で楽しめる人形劇などの鑑賞機会を12回提供予定であった。（3回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

月	開催日	プログラム	出演グループ名等	参加者
4	12 A	人形劇、パネルシアター	ぐるーぷ ぬ！	中止
5	10 A	人形劇、手遊び	さっちゃん	中止
7	5 A	人形劇、ペープサート	人形劇グループ あんころもち	中止
8	10 A	手遊び、エプロンシアター	グループ ケロちゃん	22
9	12 A	人形劇、エプロンシアター	さっちゃん	13
10	4 A	人形劇、紙あそび	人形劇とおはなしのふう～	13
11	7 A	腹話術、手品、音楽人形劇	人形劇グループ ポレポレマカロン	10
12	6 A	ブラックライト人形劇、パネルシアター	お話サークル くまの子	17
1	16 A	人形劇、ペーパーシアター	人形劇サークル ぼっぼ ゲスト：さっちゃん	17
3	6 A	うた、ピアノデュオ	さくらんぼ	7
3	27 A	人形劇、組木	ぐるーぷ ぬ！	17
3	27 P	大型紙芝居、手品	大型紙芝居サークルみおつくし会	10

*以上 計9回 （3/6は2月振替公演。3/27 Aは4月振替公演）

出演ボランティアグループ：9団体 参加者数：126

*募集定員については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため30名に設定。

（ただし、11月は全国的に感染者数が減少していたため40名に設定）



「こども広場」上演中の様子（2枚とも）

参加者アンケート

- ・回答数 47
- ・こどもの年齢 回答数 40
 - 0～3歳未満……60.0% 3～5歳未満……25.0% 5歳以上……15.0%
- ・催し内容の満足度 回答数 44
 - 100%……61.4% 80%……15.9% 60%……11.4%
 - 40%以下……0% 無回答……11.4%
- ・なにで知りましたか 回答数 45

チラシ……64.4% 各ホームページ……26.7% 各種 SNS・新聞等……0%

家族・友人……6.7% その他……2.2%

・来場の決め手 回答数 80

内容に興味をもった……33.8% センターの催しだから……17.5% 出演者のファン……3.8%

時間帯がちょうどよい……12.5% 対象年齢設定がちょうどよい……13.8%

自宅から近い……15.0% 家族・友人の誘い……3.8%

参加者の声

- ◆コロナの影響もあってくるのをどうしようかと思っていましたが、きちんと感染対策されているので安心しました。またきたいと思います。
- ◆1歳のこどもも集中して見て楽しんでいました。
- ◆（客席として）家族ごとの島をつくっているのは、分かりやすいし座りやすくて良いと思います。

②学校における文化活動との協働

大阪市中学校及び高等学校との協働事業を実施した。

（「大阪市中学校総合体育大会ダンスの部〈春〉」は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

月	開催日	事業名称	共催先団体名称	参加者
6	7	大阪市中学校 総合体育大会ダンスの部〈春〉	—	中止
9	27	大阪市中学校 総合体育大会ダンスの部〈秋〉	四天王寺中学校 他 6 校 無観客実施（於クレオ大阪南）	294
1	30 31	大阪市立高校芸術祭 演劇の部	大阪市立鶴見商業高校 他 6 校 無観客実施（於クレオ大阪東）	77
3	27	第 15 回フレンドシップコンサート	大阪市立西高等学校 他 3 校 無観客実施（於クレオ大阪東）	53

参加者数：424

③地域における文化活動との協働事業

中央図書館については、主に事業広報について連携するほか、当センターを拠点として活動するボランティアグループが図書館の企画する事業に協力するなど協働の関係に在る。

市民との協働により、次の事業を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

事業名	開催日	ホール	出演者	参加者
春のこども文化まつり （主催：大阪市こども文化協会）	3/6	ホール天井工事のため、 ホール事業は未実施	諸室 ・ボランティアグループによる人形劇上演。 ・ワークショップ ・紙芝居、絵本、腹話術 ・パネルシアター	中止
	3/7	ホール天井工事のため、 ホール事業は未実施	諸室 ・ボランティアグループによる人形劇上演。 ・ワークショップ ・紙芝居、絵本、腹話術等	中止
	*以上 1 事業（2 日間） 開催・協働ボランティアグループ 13 団体			

○そのほか、共同事業体として、1/24に「出張!!サバイバル☆キッズプチ in 西九条」を実施し、たくさんの親子での参加があった。

○また、此花区行政連絡調整会議に参画して地域との連携協働をすすめているほか、「全国公立文化施設協会」にも加盟し、情報の収集・交換に努めている。

4. 経費等収支の状況

(1) 収入

収入合計金額 114,868,579 円

【内訳】

指定管理代行料	105,802,000 円
利用料金収入	1,750,170 円
その他収入	4,863,000 円
コロナウイルスの影響による補填額	2,453,409 円
(内訳) 利用料金(提案額)と実収入額との差額	2,945,809 円
使用料精算額	-492,400 円

(2) 支出

支出合計金額 117,796,907 円

【内訳】

人件費	65,540,326 円
事務費	1,455,080 円
施設の管理運営費	19,493,483 円
光熱水費	6,799,326 円
男女共同参画社会の形成の寄与に関する業務	4,624,782 円
(内訳) 情報収集及び提供事業	2,098,499 円
講演会、講習会、研修会等の開催	2,269,274 円
相談事業	0 円
啓発事業	257,009 円
こども文化の形成の寄与に関する業務	14,210,420 円
(内訳) 舞台芸術事業	9,789,860 円
広報、情報収集・提供、相談事業	1,757,009 円
人材養成・交流・協働事業	2,663,551 円
その他経費	5,673,490 円

(3) 自主事業収支

収入合計金額 1,613,670 円

【内訳】

参加費(自主講座等)	1,042,910 円
ワークステーション(コピー・印刷機)	19,880 円
その他(自販機)	550,880 円

支出合計金額 1,174,832 円

【内訳】

人件費	851,622 円
講師謝礼	678,868 円
広報費	105,000 円
ワークステーション(コピー・印刷機等)	79,342 円

5 その他

(1) サービス向上・利用者からの苦情・意見・要望等への対応状況

- ・ご意見箱やご意見メールの活用、利用対象者ごとのアンケートの実施、抽選会参加者アンケート等による利用者のニーズ把握

(2) 管理経費縮減への取組み状況

- ・電力およびガスの需給契約について競争的手法による事業者の選定を行い、指定管理期間中の管理経費の縮減を行った。
- ・電力需給契約に付加価値サービスとして省エネ実践サービスを付加することで、継続した省エネの取組みを実践し、料金単価上昇時のリスク軽減とエネルギーコストの削減を図った。
- ・将来的な管理経費の削減と省エネ化を実現するため、常時点灯している共用部および諸室の照明設備を全て LED 照明設備に更新する工事を行い、管理経費削減を実現した。大阪市と指定管理者との協定で規定する指定管理者の業務範囲を超える工事規模ではあったが、大阪市の施設としての価値を高めるとともに、継続的な管理経費の削減により、老朽化が進む施設の修繕補修経費の有効活用につなげることができた。
- ・設備維持管理業務について、施設運営と保守業務の専門性を持つ事業体構成員の強みを活かして、緊急度・重要度の高い維持補修など、効果的で効率的な維持管理を行った。

(3) 個人情報保護への取組み状況

- ・プライバシーポリシー及び情報セキュリティ対策基準の運用など情報管理体制の強化に努めた。
- ・事務所内をフリーアドレスとし、各自机に物をおかず、すべて施錠できるロッカーに保管して退館することとした。
- ・職員会議において個人情報保護法に関する研修を行った。

(4) 主催研修・訓練等実績

- ・施設の管理運営に関する基礎研修
消防訓練 等
- ・課題別研修
地域における男女共同参画推進リーダー研修(NWEC)(動画視聴)
「阪神・淡路大震災からの10年目検証を今、再検証する」(Joint Seminar 減災)
個人情報保護研修
男女共同参画基礎研修
公益社団法人全国公立文化施設協会アートマネジメント研修会(オンライン)
- ・キャリア形成研修
IT 活用力セミナー(ポリテクセンター関西)
リーダー(マネージャー)研修
オンラインセミナー基礎研修(クレオ西・南・東)
オンラインセミナー「相手に理解・納得してもらうための伝え方」
オンラインセミナー「ここからはじまる健康管理」
- ・人権研修
ハラスメント基礎研修・コミュニケーション研修
SDGs パンフレット配布

(5) 環境への取組み

- ・館内ごみ箱の撤去、リサイクル資源の回収ボックスの設置などの継続的な取組みを実施
- ・電力需給契約に付加した省エネ実践サービスによる継続した省エネルギーの実践
- ・共用部および諸室の照明設備を全てLED化することによる省エネルギーの実践
- ・採光の有効利用による消灯の徹底
- ・職員へのごみの分別周知

(6) システム移行への対応について

システム（施設・講座）の移行にともない、利用者に支障をきたすことのないよう、大阪市と連携・協力して、動作の検証をおこなった。